

オウム真理教問題対策（状況）について

1 現地の状況

信者の居住状況について、関係機関からの情報では、GSハイム烏山（南烏山6-30-19）に「ひかりの輪」信者5名程度が居住している模様である。

2 烏山地域オウム真理教対策住民協議会の活動状況

（1）会議の開催状況

第187回実行委員会（第251回事務局会議合同）

日時 令和6年9月4日（水）午後1時30分～3時10分

（2）第49回 オウム真理教対策 抗議デモ・学習会

日時 令和6年11月9日（土）午後1時30分～4時頃

場所 抗議デモ：烏山区民センター前広場～GSハイム烏山前～烏山区民センター前広場

学習会：烏山区民会館ホール

講師 中村裕二氏（オウム真理教犯罪被害者支援機構副理事長・弁護士）

演題 「サリン事件から30年」

3 四者会議の開催

公安調査庁の呼びかけで、住民協議会、成城警察署及び世田谷区の四者により、アレフやひかりの輪等に関する情報交換・共有を行う予定である。

日時 令和6年10月29日（火）午後1時30分～

場所 烏山総合支所会議室

4 その他

（1）「ひかりの輪」南烏山施設に対する公安調査庁の立入検査

9月19日、「ひかりの輪」の南烏山施設（GSハイム烏山）に対して公安調査庁による立入検査が行われ、上祐代表の説法を収録したCDやDVDなどが保管されていることが確認された。